



オリーブ通信



<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>



オリーブ新年イベント2020

紹介します！私の国の〇〇とおいしい料理

2月9日（日）、2020年の新年イベントをしました。国別でチームを作って、何の料理を作るか、何をどうやって自国を紹介するかなど、チームのみんなで一から話し合いながら決めました。

いろいろな国のおいしい料理を食べながら、どんな食べ物か、何の材料を使っているのかなど、料理を通じて違う国の人とたくさん話せました。

パワーポイントを使って国の料理や有名なお祭りなどの紹介、人気の歌の披露、料理している動画を流すといった方法で、様々に工夫して発表してくれました。

中川先生のへんてこ日本語 115

感謝の気持ちでいっぱいです



卒業論文や学位論文の提出を終えた学生からメールが届く。「先生のおかげで無事提出することができました。先生には感謝の気持ちでいっぱいです。」スポーツ選手のインタビューでも、「監督やコーチには感謝の気持ちでいっぱいです。」また「お詫びの気持ちでいっぱいです。」というのもある。

いつからこんな表現を使うようになったのだろうか。こう言われて嫌な気にはならないが、定型化した表現には、「心がいっぱいになっていない」気がする。

昨年中国へ出かけた際、留学生の両親が新幹線（高速鉄道）で2時間かけて（それでも同じ省内）会いに来てくれた。日頃から娘が世話になっている感謝の気持ちを中国語で伝えるのだが、娘が通訳しなくても意は十分に伝わってくる。どんな美辞麗句を並べるよりも、心で表現したほうがうまく伝わる。その後もお礼の手紙とともに、いっしょに撮った写真を添えて送ってきた。何とその手紙は便箋5枚に及んでいた。どこの国でも親が子を思う気持ちは同じだと、涙でいっぱい（？）になってしまった。

コミュニケーションとはそんなもので、「言葉で伝える」よりも「心で伝える」ほうが意は通じるものである。

世話にもなっていないのに、「いつもお世話になっています」で始まるメールや電話の冒頭、「件名のごとく」など、定型化・形骸化表現は、それがマニュアル化してしまい、いつの間にか広まっている。寂しい気持ちでいっぱいになる。もっとはかの表現がいっぱいあるのに。「感謝の気持ちでいっぱい」とメールを送ってきた学生も、「思い出でいっぱい」と、キャンパスを巣立っていくのだろうか。

京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

写真でふりかえる新年イベント



パインセオはお好み焼きのような料理！フライパンで平たく焼いたあとペタンと半分に折ります



昨年の新年会でも大好評だったベトナムのお正月の歌を今回も歌ってくれました。一度聞いたら忘れられません。「テッテッテッテッデンゾイ♪」



タイの4月はとても暑い！旅行の時はぜひお祭りに参加してみてください。



ペルーチームはナスカの地上絵について話してくれました。





中 玉子焼き
コーラー手羽先



なんと、コーラを使った料理！醤油や塩などで味を調整していました。
名前は「可楽鶏翅」



インドネシアの服「バティック」
綺麗な柄です。

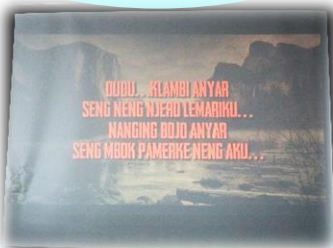


ミートボールが入ったスープ

ミートボールの歴史も紹介してくれました。中国の明王朝時代に始まり、のちにインドネシアの島々に伝わったそうです。

ミートボールの歴史

インドネシアではミートボールもとても有名な食べ物です。インドネシアのミートボールの名前は【BAKSO】と言います





先月の活動（1月）

日本語教室 1/11(M), 18, 25 (3回)
 BNN運営会議 1/13(祝) (河村)
 まちセン施設部会 1/20(月) (内田千)
 新企画ミーティング③ 1/31(土)



今月の活動予定（2月）

日本語教室 2/1(M), 8, 15, 29 (3回)
 オリーブ新年イベント 2/9(日)
 BNNスピーチ大会 2/16(日)
 まちセン全体会 2/10(月)

●日本語教室の(M)は定例ミーティング

●()内は参加者または参加予定者。敬称略



参加人数（1月）

	1/11	1/18	1/25	
生徒	43	54	33	
先生	25	23	21	



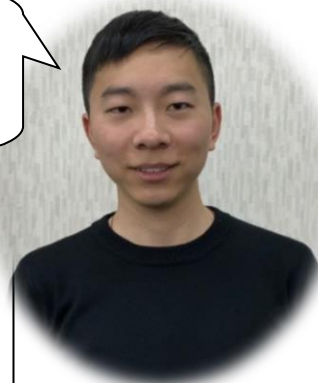
会員の動き（1月）

〈退会〉なし
 〈入会〉

新しく入会された先生です

張 鑫淼さん

チョウ キンビョウといいます。立命館大学理工学部1回生で、学生コーディネーターをしています。出身は中国の太原市です。よろしくお願いします。



お知らせ

ドイツのトルコ系移民から私たちのこれからを考える ふたつの文化を生きる

日時 2月28日(金) 18:30~20:45
 会場 オーバルホール
 大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞社ビルB1階
 講師 金田一 秀穂氏 (杏林大学外国語学部教授)
 定員 420名 (先着順)

参加費無料
 事前申込必要

※申込フォームまたは往復はがきによる事前申込制※申込フォームは2月21日(金)受付終了
 ※往復はがきは2月21日(金)締切(当日消印有効)

◆ みんなく 公開講演会 ◆

*サテライト会場(ライブ中継):

聖心女子大学4号館/聖心グローバルプラザ3階 プリット記念ホール
 東京都渋谷区広尾4-2-24 ※自由入場いただけます。(事前申込み不要)



外国人向け乗換案内「Japan Transit Planner」



「Japan Transit Planner」は、ジョルダン株式会社が日本を訪れる外国人に向けて提供している多言語の乗換案内サービスです。

英語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、韓国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、フランス語、ロシア語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語、アラビア語の13言語に対応したPC/スマートフォン向けサイトを利用すれば、目的地までの経路、運賃、所要時間や、日本全国の駅の時刻表などを無料で検索することができます。



App Store

Google Play



編集後記:

新年イベントではみんなで一緒に料理をしたり、発表の内容を考えたり、自分と同じ国の人たちと楽しみながら準備ができました。イベント当日はいろいろな国の料理を食べて、楽しい発表を聞いて、オリーブの仲間とたくさん話せたと思います。(y g)